

# 空き家の活用案 その3 ワークショップ・作品の展示会場

# 空き家を利用する理由

今後飛騨で空き家が増えるとしたらその当事者は今の高校生や働く世代の人たちです。空き家を利用した施設で展示をすることで地域の方や保護者の方により生徒のことを知っていただく機会を作ると同時に、空き家があるという現状を知って当事者意識を持っていたらき今一度自身の家を今後どうしていくのか考えるきっかけになってほしいと思ったからです。

# < 作品の展示 >

- 飛騨市の小中学校の美術作品  
(夏休みの作品や授業で作成した作品など)
- 賞をとった作品
- 文科系部活動の作品

# < 学校活動の掲示 >

- 部活動の表彰や活動報告
- 学校行事のお知らせ
- 学校行事の様子を紹介

# < 作品の展示 ・ 学校活動の掲示 >

- 地域の方に飛騨市の学生の活動や様子を知っていただく機会ができる
- 学校の枠を超えて作品を展示することで生徒同士の交流や意欲向上を図ることができる

# <ワークショップ>

- ・ 華道部による花の販売
- ・ 吹奏楽部による演奏会
- ・ YCK活動の拠点
- ・ 地域の方のワークショップ

(開催は2か月に一度を予定している)

※各部活動とYCK活動の予定により変更する可能性がある

# ワークショップ開催による影響 および開催のねらい

- 高校生と地域の方との交流の場が作れる
- 地域の人に高校生の頑張りを知ってもらえる
- 高校生が地域の方と交流することで、地元について知る機会ができ、それによって、将来飛驒市に戻ってきたいと考える生徒が増える。

# <予想される課題>

- 運営費用
- 作品の管理方法
- 会場設営をだれがするのか

これらの点が不透明である